

## ウェルビーイング学会学会誌「Journal of Wellbeing」について（概要）

1. **学会誌タイトル**：Journal of Wellbeing
2. **発刊趣旨**：「Journal of Wellbeing」は、ウェルビーイングに関する分野横断的な理論的・実証的研究の成果を広く内外に発信していくためにウェルビーイング学会が刊行する学会誌です。本学会誌はウェルビーイングの理論的及び実証的解明とウェルビーイング実現のための理論及び手法の構築を以て、分野横断的なウェルビーイング研究の深化と交流に寄与することを目的とします。  
ウェルビーイング学会では、多様な領域の学術分野が協力し合うインターディシプリナリーな研究を歓迎します。医学×社会学、哲学×行動工学、心理学×デザイン学など、幅広い学術分野の掛け合わせがウェルビーイング研究の発展につながります。また、国及び地方自治体の関係者、研究者及び企業勤務者等との共同研究など、様々な立場からの共同研究も歓迎します。
3. **発行回数**：通年査読制の下、原則として年1回の発刊です。ただし現在は原則として年1回のエントリー・投稿による査読制となっています。
4. **投稿区分**：原著論文、実務研究論文、研究ノート及び事例報告の4区分とします。
5. **字数制限**：論文は、表題、著者名、所属機関名、要旨とキーワード、本文、引用文献、注、図表、付録などを全て含めて、10ページを上限とします。
6. **投稿資格**：本学会会員のみならず、すべて方が投稿できます。
7. **投稿料**：ファーストオーサーが会員の場合は無料です。ただし、ファーストオーサーが非会員の場合は投稿エントリー時に論文等1本当たり1万5千円を投稿料としていただきます。
8. **投稿方法**：電子投稿によります。常時受け付けます。ただし現在は原則として年1回のエントリー・投稿制となっています。
9. **審査方法**：査読者2名による査読を行います。査読の回数は原則2階（初回の査読、加筆・修正後の査読）までとします。
10. **著作権**：掲載された論文等の著作権は学会に帰属します。ただし著者は、出典を明示することを条件として、自己の研究、教育または学術活動の目的に限り、当該論文を自ら公表または配布することができ、この場合、学会への事前申請または個別の許諾を要しません。また、前文に基づく著者による公表または配布には、所属機関のウェブサイトへの掲載、所属機関の学術リポジトリへの登録、並びに所属機関からの配布を含みます。
11. **電子版への掲載(J-STAGE 掲載含む)**：採録論文等は、電子版として、本学会ホームページで公開します。さらに、科学技術振興機構(JST)「科学技術情報発信・流通総合システム」(J-STAGE)にて公開すべく申請作業を行っていきます。
12. **投稿査読刊行フロー**：以下が投稿いただいてからの主な投稿査読刊行フローになります。
  - ① 査読者依頼に応じた査読者は原則4週間以内に査読を行います。
  - ② 査読意見を受け取った学会誌編集委員会が原則2週間以内に審議を行い、掲載の可否を決定します。
  - ③ 査読及び審査結果を受け取った投稿者は原則4週間以内に再提出を要請されます。
  - ④ 査読の回数は原則2回（初回の査読、加筆・修正後の査読）までとします。
  - ⑤ 査読・審議又は再提出後の審議の後、学会誌編集委員会から投稿者に対し掲載可否の通知を行います。
  - ⑥ 掲載可となった場合は、投稿者は掲載可の通知を受け取ってから原則2週間以内に、最終的な修正を施した掲載用原稿の提出が求められます。